

東日本大震災広島中央保健生協支援対策ニュース

NO. 11 2011. 3. 26 8:30 発 広島中央保健生協対策本部

1. 中・長期的支援の見通し、

医療支援第3陣の希望者を募ります(40歳以上)

- 1) 被災地への医療支援の第3陣は、4月3日(日)から約一週間を予定します!
 - 上記の日程で福島生協病院南4階病棟の土佐岡さん、院内保育士の長谷川さんを派遣します。この他にもう1名程度、希望者を募ります。
 - 既報=第2陣 福山院長(生協さえき病院)、野田看護師長(生協さえき病院3階病棟師長)、万徳検査技師(福島生協病院検査科) 3月30日(水)~4月4日(月)
※当生協対策本部ニュース第10号で野田師長を「4階病棟師長」と掲載しましたが、「3階病棟師長」です。訂正しお詫びします。
 - 支援者にはフィルムバッチとヨウ素剤を携行していただきます。全日本民医連の対策本部の見解では支援者の健康に影響を及ぼす状況ではないとのことですが、原発事故の様子を見ながら、当生協では引き続き支援者を40歳以上とします。
- 2) 3月27日(日曜、全泊・後泊)、原発事故で福島県調査に藤原副理事長を派遣
- 3) 避難所を含め中・長期的な支援となります。第4陣以降、自主的な支援希望者を募り医療支援を進めます。
 - 新幹線で東京の全日本民医連事務所まで行き、そこから全日本民医連の支援バスに乗って現地に入ります。
 - 歯科も支援の準備を共立歯科と相談して準備中です。
- 4) 3月24日(木曜)夕方の時点で医療支援希望者は24名です。
福島生協病院: 医師4名、理学療法士1名、看護師6名、検査技師2名、放射線技師1名
生協さえき病院: 医師1名、看護師1名、事務2名
コープ五日市診療所1名、訪問看護ステーションコープ五日市: 看護師1名
地域包括支援センター: 1名、院内保育園1名、総務部1名、本部: 1名

3. 25日(金)出発! 新潟の物資支援センターへの物資の配送

- 1) 生協さえき病院歯科の井上さん、生協総務部の五島さんが運転します。
 - 25日(金曜)夕方に出発、27日(日曜)に広島に帰ってくる予定です。送り出した後の職場体制のフォローについて、生協さえき病院事務課と生協総務部の皆さん、ありがとうございます。
 - 医薬品をはじめ、当面、医療福祉生協連から指定のあった支援物資を搬送します。
- 2) 衣類等の支援物資は当面中止します。医療福祉生協連の指定するものを送ります。

4. 引き続き職員一人1日分の給与を目安にカンパを

- 各職場は取りまとめて事業所管理部の震災担当者へ、各事業所は毎週火曜日に総務へ集めたカンパを持参下さい。

以上